

6年生便り

福山市立南小学校
第6学年通信
2025年（令和7年）
11月27日 No. 18

音楽発表会のお礼

先日の音楽発表会では、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、温かい拍手とご声援をありがとうございました。こどもたちにとって、大勢の前で演奏を披露する経験は大きな自信となり、達成感に満ちた時間となりました。

本年度の音楽科では、学校目標である「自ら学び、考動する」の実現に向けて、こどもたち主体の学習を大切にしてきました。教師は指導者というより、こどもたちの学びを支えるサポーター・伴走者として寄り添い、必要な支援を行いつながらも、できる限りこどもたち自身の力で進めていけるよう環境づくりに努めました。

練習では、手本となる演奏動画を見ながら、それぞれがイメージを持ち、具体的な改善点を自ら発見しようとする姿が見られました。合奏や歌唱は毎時間録画し、個人だけでなくグループでふり返ることで、「次の時間に何を直すか」「どんな練習が必要か」を自分たちで考える習慣が定着してきました。

また、教師に「どこを直せばいいですか？」と答えを求めるのではなく、実行委員を中心に「今日はどんな練習をしよう」「このパートはどう合わせよう」とこどもたちが主体的に練習内容を決める場面も多く見られました。楽器ごと・パートごとに自分たちで集まり、改善点を話し合ったり、効果的な練習方法を試したりする姿は、まさに「自ら学びに向かう力」の表れでした。

今回の発表会では、保護者の皆様にも練習に参加していただきました。お子様と一緒に演奏や歌を確かめてくださったこと、励ましの言葉をかけてくださったことは、こどもたちにとって大きな後押しとなりました。「練習の最初を見ていたときはどうなるかと思ったけれど、こども達の力でここまで仕上げたことに感動しました」という温かいお声もいただき、成長の軌跡を共有できたことがとても嬉しく感じられました。

こどもたちは、自分たちで目指すゴールに向かい、仲間と協力しながら努力を積み重ねる力を着実に高めています。本番では、一人ひとりが自分の「自己ベスト」を出し切る姿があり、その姿勢こそが何よりの成長であると感じました。

音楽発表会という大きな舞台を通して、また一步たくましく成長したこどもたち。これからも、主体的に学びに向かう姿勢を育みながら、日々の学習や学校生活に励んでいけるよう、学年一同で支えてまいります。今後とも温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

